

2017 年度 本照寺 写経体験 開催要項

写経とは、お経を書き写すことです。仏教においては悟りに近づく大切な修行とされ、特に法華経では、法華経を広める人が行うべき5つの修行のうちの1つとされています。心を込めて、お経の一字一文字を丁寧に書き写すことで、いろいろなものに囚われ、凝り固まった気持ちがほぐれ、心の安らぎが得られると言われています。一生懸命取り組むことが重要で、書写の巧拙は一切関係ありません。平安時代に栄華を極めた、かの平家も熱心に行った法華経の写経、あなたも体験してみませんか。

■日程:2017 年 10 月 21 日(土)15:30~17:15

受付:15:20~15:30 頃に本照寺の本堂にお集りください

※お経を写し終えた方から解散です。時間内に終えられなかった方は、別室にて写経を続けていただくこともできます。

■参加資格:特になし

1 時間程度座りながらペンで文字が書ける方であれば、どなたでも参加いただけます。写経は初めてという方、お檀家さん以外の方の参加も歓迎です。先着順に受け付け、定員 20 名程度になり次第、締め切ります。

■内容:簡単なお経の内容・写経の手順の説明と写経

当日の流れ

写していただくお経の概要・写経の手順・作法の説明などを行った後、参加者の方に実際に写経をしていただきます。当日は①事前の説明、②写経前の作法の実施、③実際の写経、④写経後の作法の実施、という順に進めてまいります。

書写できるお経

経典名	写経箇所	文字数
妙法蓮華経 (法華経)	方便品第二(最初~十如是)	292
	譬喻品第三(「譬喻品偈」=詩の部分)	130
	如来寿量品第十六(「自我偈」=詩の部分)	510
	如来神力品第二十一(「神力偈」=詩の部分)	320
	観世音菩薩普門品第二十五(「観音偈」=詩の部分)	598

■費用・持ち物:

参加費 1,000 円、数珠(お持ちの方)、写経筆(必要な方のみ。ボールペン・筆ペンは当寺から貸し出します)

■申込について:

手順

参加希望の方は下記「申込者記入欄」にご記入の上、10 月 19 日(木)までに①本照寺(世話人さん)へ持参、②FAX、③電話、④メール(写真を送信)、のいずれかの方法でお申し込みください。当日の参加も可能ですが、会場設営のため、なるべく事前の申込をお願いいたします。不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。また、電話には出られないことがございます。折り返しの連絡のため、留守電にメッセージを残していただければ幸いです。

申込先

本照寺 副住職 須藤貴裕(すどうきゆう):FAX 046-247-1156、携帯 090-9840-0429、メール obousan50204@gmail.com

申込者記入欄

ふりがな		WEB・寺報を通じた 写真の掲載	可 ・ 不可 ※ 不可の場合、顔にモザイクを かけて掲載させていただきます
氏名			
座り方の希望	正座 ・ 正座椅子 ・ 椅子		